

令和5年度ニホンジカ生息状況モニタリング調査業務仕様書

1 委託事業名

令和5年度ニホンジカ生息状況モニタリング調査業務

2 委託業務の目的

本業務は、市町村より要望を受けた地域に対して、市町村境付近や市町村のみでは捕獲が困難な地域に対する効率的な捕獲の実施に向け、ニホンジカの生息状況を把握し、市町村や地元猟友会等と連携した、効率的な捕獲が可能な捕獲場所を選定することにより、ニホンジカの生息頭数の減少や農作物被害の低減に繋げる。

3 委託期間

契約締結日から令和6年3月29日（金）まで

4 委託料上限額

金6,000,000円

5 委託業務の内容

(1) 実施場所

調査実施地域は、市町村からの要望を踏まえた1・2の地域とする。

(図1参照)

1 上勝町・那賀町境（福原地区）

2 牟岐町・美波町境（灘地区）

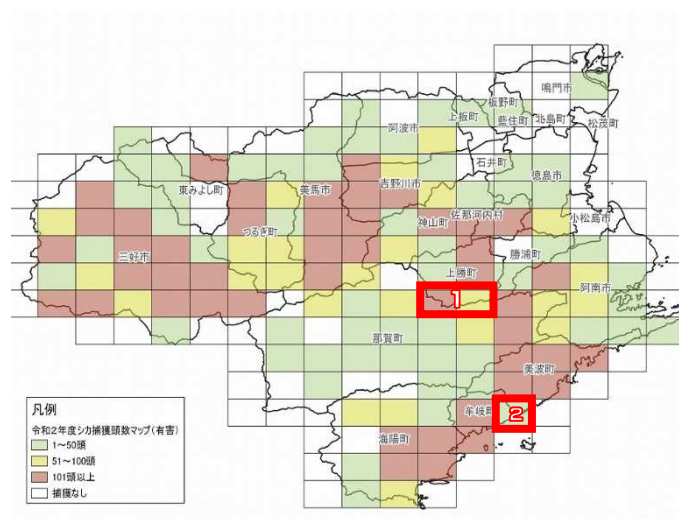


図1 令和2年度の捕獲頭数マップ（有害）

(2) 捕獲に向けた生息状況等調査

① 糞塊密度調査によるシカ生息状況の分析

令和4年度までに実施した糞塊密度調査結果や痕跡調査等により、シカの生息状況を分析すること。

分析は、シカの捕獲適地を抽出することを目的に、糞塊密度調査ルートにおける小区画単位とし、小区画の糞塊密度を用いてIDW (Inverse Distance Weighted 逆距離加重内挿) 法により空間補間を行うこと。

② シカ行動特性調査

シカの行動特性を把握するため、各対象地域で1頭程度のニホンジカを麻酔銃で捕獲し、GPSテレメトリー首輪を装着することにより、行動圏や行動特性を把握・分析すること。

具体的な捕獲・装着場所については、県と協議の上決定するものとする。

装着後は、GPSテレメトリー首輪に蓄積された測位データの取得は、1回以上行うこととし、データ整理を実施すること。

③ カメラトラップ調査

対象地域内に、センサーカメラを各20台程度設置し、シカの生息状況を把握するとともに、撮影箇所と撮影数を記録し、撮影されたニホンジカの性別および年齢クラス別に分類すること。

また地点ごとのシカの撮影頻度について面的な分布を把握するため、IDW (Inverse Distance Weighted 逆距離加重内挿) 法により空間補間を行うこと。

6 報告書の作成

受託者は、委託業務完了後、速やかに委託業務完了報告書（指定様式）と併せて、次の成果物を提出すること。

(1) 成果物

- ・業務実績報告書を紙媒体1部
- ・電子媒体（CD-R 又は DVD-R）1部

(2) 提出期限

令和6年3月29日（金）

(3) 提出先

徳島県農林水産部 鳥獣対策・ふるさと創造課

7 その他

- (1) 受託者は「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律（平成 14 年法律第 88 号）」その他関係法令を順守すること。
- (2) 受託者は、麻酔銃によるシカの生体捕獲および GPS 首輪の装着作業について、業務実績を有していること。
- (3) 受託者は、環境省登録の鳥獣プロデータバンクにおいて専門鳥獣がニホンジカ・イノシシ・ニホンザルの捕獲コーディネーター及び調査コーディネーターが在籍していること。
- (4) この仕様書に定めのないものについては、必要に応じて委託者と協議の上、決定する。